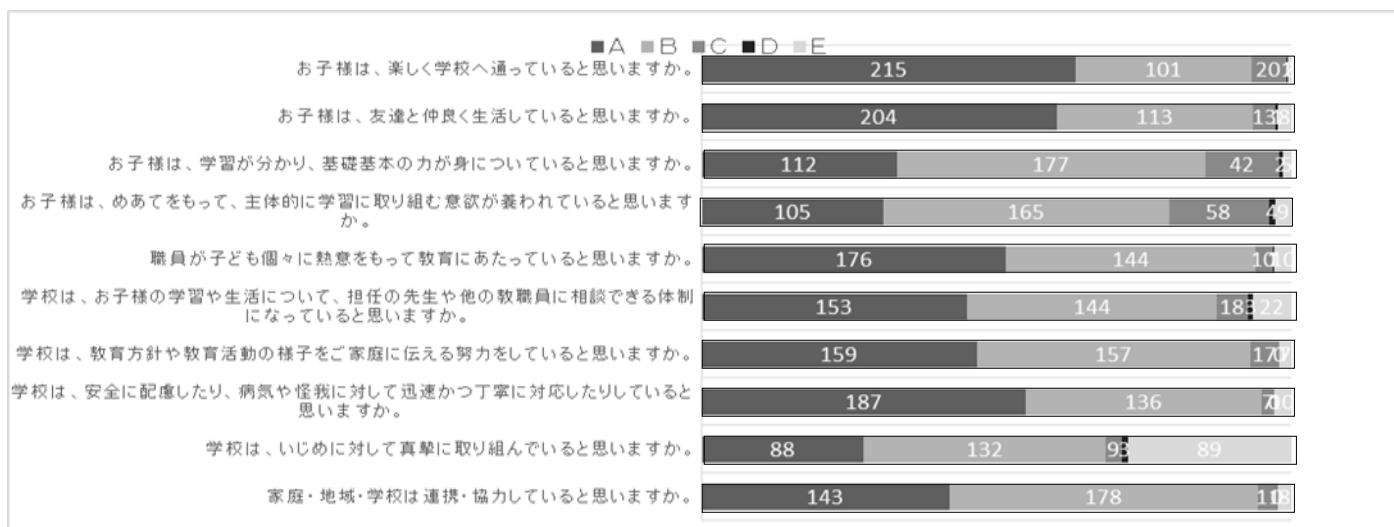


# 学校アンケート結果（1月実施）

ご多忙の中を学校アンケートにご協力をいただきましてありがとうございました。アンケートの結果を来年度の学校運営に生かしていきます。これからもご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



A：とてもそう思う。 B：ややそう思う。 C：あまり思わない。 D：まったく思わない。 E：よく分からない。

## アンケート結果を受けて

「基礎・基本が身についているか」という項目につきまして、学校では「個に応じた指導」を心がけ、ワークシート、ヒントシートの工夫や算数科における習熟度別指導、「ハッピールーム」（取り出し指導）等に取り組んでまいりました。また、「めあてをもって、主体的に学習に取り組んでいるか」という項目にも関連しますが、子どもがめあてをもち主体的に学習に取り組むことで、学習の内容がしっかりと定着します。本校では、めあてを明確にもてるような学習課題の設定や、自分たちで立てる学習計画、学校図書館を中心とした資料活用、子ども司会やグループ協働学習等、児童主体の学習に今年度も取り組んでまいりました。また、生活については、「けが0プロジェクト」を軸として、自分たちでよりよい生活を送ることができるようにしてきました。このような取組が、より子ども一人ひとりの確かな力として身についていくように、さらにご家庭とも協力しながら取り組んでまいりたいと思っております。今後ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

学校行事、PTA活動等に対する具体的なご意見も複数いただきました。それぞれ来年度の方針の中に反映させていただきます。

「いじめに関する取組」について実態がよく分からないというご意見を複数いただきましたので、本校の取組について改めてご説明いたします。

「いじめ」はどの学校でも起こります。加害児童が被害児童になったり、違う場面では被害児童が加害児童になったりします。本校では「いじめの未然防止・早期発見」のための取組として、下記のように取り組んでいます。

### ○いじめアンケートの実施（6月、11月）

全校無記名で行っていますが、聞き取りが必要だと思ったお子さんには、担任や専任、養護教諭がお話を聞いて対応しています。

### ○人権週間の取組

「よこはま子ども会議」を受けて、代表委員会で「緑園子ども会議」を行い、全校で「いじめ」について考えます。今年度は「よこはま子ども会議」に参加した児童から全校に発信し、自分や相手のことを考え、尊重することについて各クラスで話し合いました。その話し合いからめあてを立てて取り組み、その後代表委員会で振り返りをする中で、さらに自分たちの考えを深めました。また、各学年に応じたプログラム（1・2年人権ビデオ視聴、3年手話教室、4年認知症サポーター養成講座、5年なえぼ保育園交流、6年光の園見学・体験）に参加し、人権について考えました。

### ○横浜プログラム（6月、11月）で人間関係の把握

この他にも、日々の授業や道徳、行事などを通して自尊感情を高め、いじめを生まない土壌づくりに取り組んでいます。

ご心配なことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。担任だけでなく、児童支援専任、養護教諭、管理職等にもご相談いただいても構いません。どうぞよろしくお願いいたします。